

八ヶ岳南麓風景街道

～ 自然と美しく共生する ふれあいの道 感動の道 やさしい道 ～

■地域のねらい

目的：変化に富み雄大な八ヶ岳の自然と、人が創った田園・里山の2つの魅力を活かし、自然との共存、人と車との共生の仕方を提示する。

方針：恵まれた自然と歴史・文化、交通アクセスを活かしつつ、まだ比較的少ない負の遺産を清算し、八ヶ岳をシンボルとした全国のモデルとなりうる景観づくりを目指す。

■活動エリアと地域資源

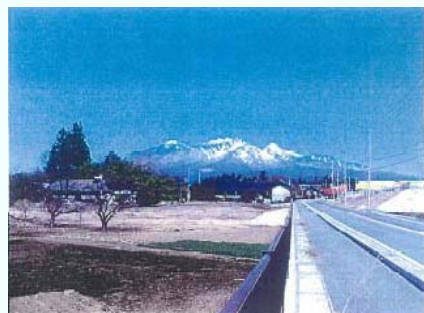
活動エリアは、山梨県北杜市を中心とした八ヶ岳南麓地域を対象とする。
具体的には、八ヶ岳高原ライン（下図青色）とレインボーライン（下図赤色）、清里高原道路（下図赤色）に囲まれたエリアと、そのエリアと中央自動車道小淵沢IC、長坂IC、須玉ICを結ぶ道路（下図緑色）を対象とする。



<概ねの距離>

- 八ヶ岳高原ライン
約 25km
小淵沢IC～学校寮入口
- レインボーライン
約 21km
小淵沢IC～
レインボーライン～
県道 28 号～
高原大橋入口～
学校寮入口

<代表的な地域資源>



雄大な八ヶ岳

ほぼ全域から眺めることができ、地域のシンボルとなっている。眺める位置により表情が変わる



大自然と爽やかな気候

自然に恵まれ標高が高く、トレッキングやウォーキングが盛ん。避暑地としても有名で、牧場も多い。



伝統文化と新しい文化

里山の伝承芸能・古民家の他、豊かな環境を求め移住する芸術家も多く、美術館が点在。ロケ地としても脚光を浴びる。

■地域の活動内容と実施者

<主な活動内容>

1) 美しい沿道景観を実現するための負の遺産の清算

- ◆景観審査会の結成、看板・標識、電線・電柱を見直し、景観作りを推進（実施者）八ヶ岳南麓風景街道の会

2) 八ヶ岳南麓の自然や歴史・文化を語る道の復古・再生

- ◆歩く道（遊歩道）の整備とウォーキングイベントの開催（実施者）八ヶ岳歩こう会、八ヶ岳南麓景観を考える会、その他市民団体

3) 豊かな自然と素晴らしい眺望の価値を高める活動

- ◆やつねとカフェバス（八ヶ岳南麓風景街道の巡回バス）（実施者）八ヶ岳ネットワーク
- ◆ビューポイントのマップ作成 及び ビューポイント再整備（オープンカフェ設置等）（実施者）八ヶ岳歩こう会、清里朝日が丘班・朝日が丘景観委員会
- ◆野生動物に優しい道づくりと野生動物観察施設の設置（実施者）八ヶ岳自然ガイド協会

<その他活動内容>

- ◆八ヶ岳の日（11月8日）クリーンウォーク（清掃及び講演会の開催）
- ◆牧場通りを中心にした景観美化・管理システムの構築
- ◆八ヶ岳高原サイクリング
- ◆レインボーラインにつながる谷戸の古民家集落紹介と保全活動の推進
- ◆各種情報発信とフィルムコミッションの活動推進
- ◆八ヶ岳の森風景づくり、樹木による沿道景観づくり
- ◆農業から学ぶ風景づくり・農道に新たな魅力を探る活動の推進



この標識さえなかったら



巡回バスの実況を



ポケットパーク

■地域の活動推進体制

1) 現状の活動推進体制（各組織にて個別に活動）

（活動団体） ★印はみちづくりパートナーシップの代表、連絡窓口

- ・NPO法人 八ヶ岳南麓景観を考える会★
- ・清里朝日が丘班 朝日が丘景観委員会
- ・八ヶ岳歩こう会
- ・八ヶ岳ネットワーク
- ・八ヶ岳自然ガイド協会
- ・緑のネットワーク21
- ・（有）まちづくり小淵沢
- ・財団法人 キープ協会
- ・山梨県
- ・北杜市

○「八ヶ岳南麓風景街道の会」として定例会を開催。

2) 今後の活動推進体制（予定）

○ NPO法人八ヶ岳南麓景観を考える会を中心に、連絡協議会を結成予定。